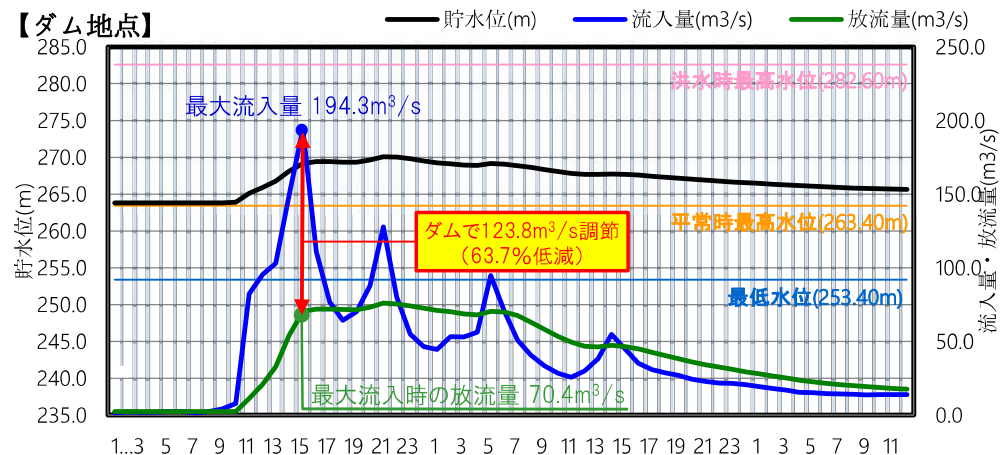
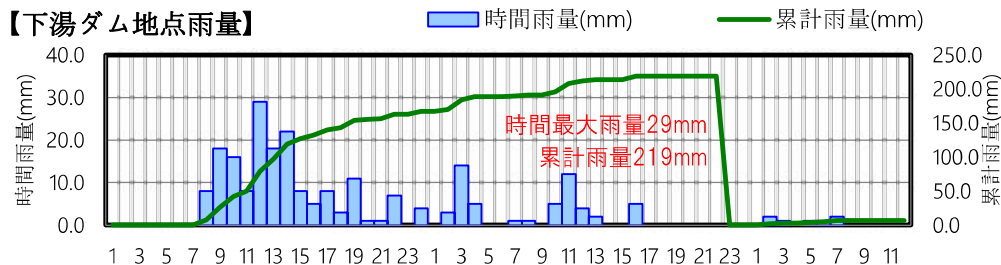
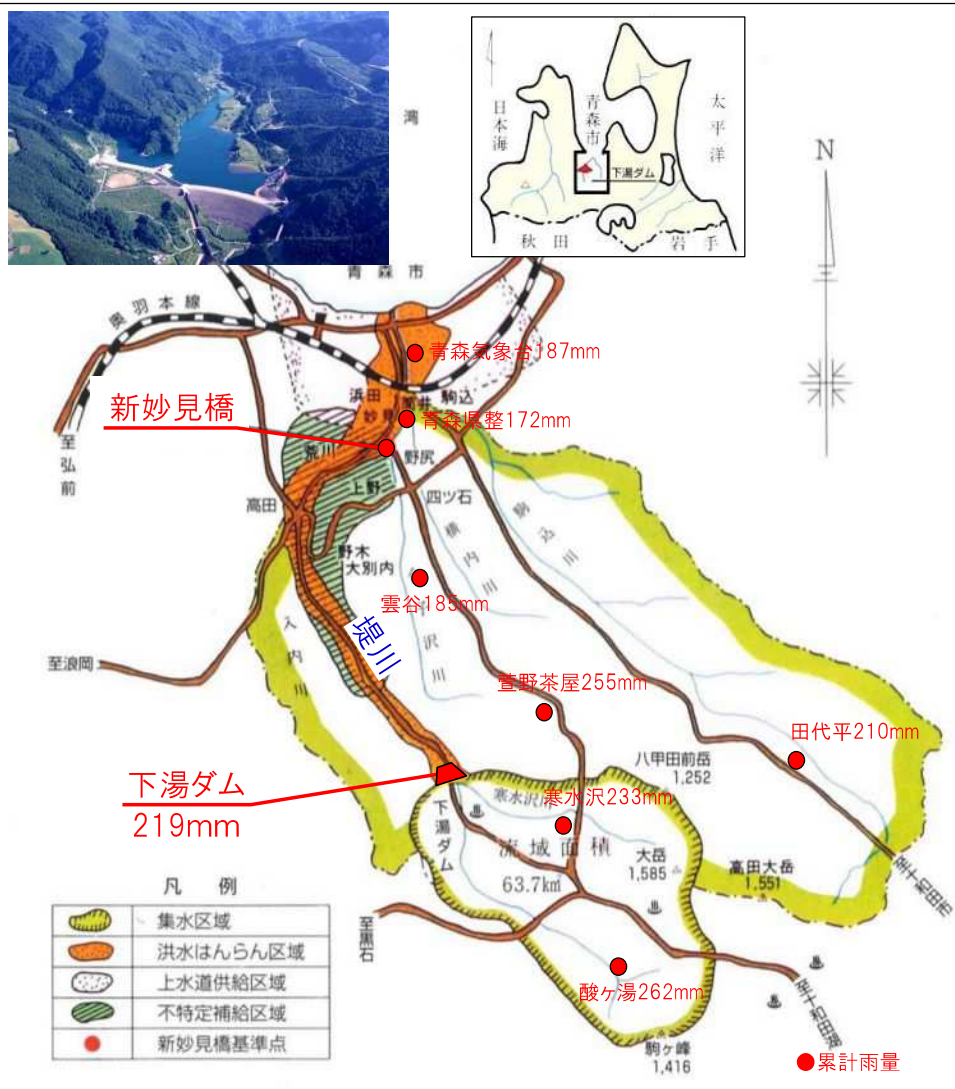


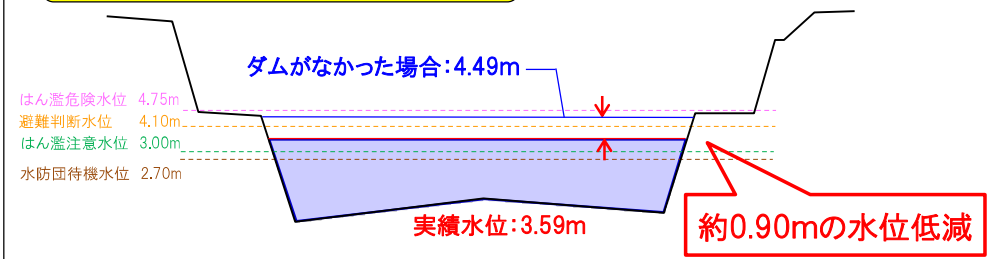
# 堤川水系 下湯ダムの効果(令和4年8月9日から11日にかけての豪雨)

青森県

- 下湯ダム流域では、令和4年8月9日から11日にかけての豪雨の影響により、ダム地点で累計雨量**219mm**を観測
- ダムへの**最大流入量は194.3m<sup>3</sup>/s**を記録。洪水調節により**最大123.8m<sup>3</sup>/s(63.7%)**をダムに貯留し、下流河川の水位を低減
- その結果、新妙見橋地点(青森市妙見付近)で、**約0.90mの水位を低減させる効果**があったものと推測



## 新妙見橋地点の水位低減効果



・洪水調節回数2回